

二十歳を迎えて

野崎 航平



私には、二十歳を迎えて感じた事があります。

1 つ目は、自分自身の行動に責任を持つということです。私は、高校を卒業後、就職し社会人の仲間入りをしました。会社に入って自分勝手な行動により、会社の先輩に迷惑をかけてしまうことがありました。その時私は何もする事ができず、すごく悔しい思いをしました。自分で何もすることができないにもかかわらず、自分勝手な行動をし反省した際に、まだまだ自分の考えが幼稚だということに気がつきました。それから、行動をする前に自分の考えが本当に正しいことなのか考える事によって、自分の考え・行動に自信を持てるようになりました。このことを常に思いながら責任ある行動をしていきたいと思います。

2 つ目は、親のありがたみを感じる事ができました。昔は、ご飯を食べる事など、当たり前前の生活が当たり前だと思っていました。

ですが社会人になって、お金を稼ぐ大変さを改めて実感しました。20年もの間、こんなに大変な事を毎日続けてくれて本当に感謝しています。私も、親になったら両親のようになりたいです。

最後に、二十歳を迎えましたが、もちろんこれからの人生で不安な事や心配な事はたくさんあると思います。家族や友人も同じ事があると思うので、そんな時はお互いに助け合いをしながら生活していきたいです。